

**補助対象耐震シェルター一覧表**  
 (西尾市民間木造住宅耐震改修費等補助事業補助金交付要綱)

名称・特徴	事例の詳細
<p><b>耐震シェルター『ハイルナー®』</b></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・2階建木造住宅が倒壊しても鋼製の耐震シェルター内の空間が守られる。</li> <li>・内外装は桐板を使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①49.3万円(3㎡プランの場合)</li> <li>②30.0KN/㎡</li> <li>③・安価で強度の高い鋼製カプセル</li> <li>・1階居室の内部に鋼製パネルを組立</li> <li>・内・外装 取扱い中止 のよい桐板を用い、和室にもマッチ</li> <li>・緊急時の避難場所、寝室、収納庫としても利用可能</li> <li>・プランは約3~9㎡まで4タイプを用意</li> </ul> <p>(株)スリー・ユー                  TEL 03-3354-1090 FAX 03-3352-3971                  HP:http://www.3-u.jp</p>
<p><b>耐震シェルター鋼耐震</b></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨部材を組み込んで1階の一部屋を丸ごと補強</li> <li>・既存の天井は除去せずに設置が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①143万円より(3帖~ 鉄骨組込み内装仕上げ込み)</li> <li>②耐荷重 100t(1畳タイプ シェルター上部面荷重)</li> <li>③床を除去し、鉄筋コンクリートベタ基礎新設。鉄骨六面体の躯体を組立てる内装を仕上げて完成</li> </ul> <p>(株)東武防災建設                  TEL 0120-81-2104 FAX 048-748-3839                  HP:http://www.tobubousai.com</p>
<p><b>木質耐震シェルター</b></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造家屋の1階に設置し、万一地震により家屋が倒壊しても、中に居る人の安全を確保する為の耐震シェルター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①25万円(設置工事2日間)</li> <li>②想定加重を地震による木造2階建住宅の倒壊の衝撃力とし、実際の建物倒壊実験で性質を確認</li> <li>③・既存の建物に大きく手を加えることなく設置が可能</li> <li>・内部はシングルベッドが2台設置できる広さを確保し、常時居住にも違和感の無いクロス張り仕上げ</li> </ul> <p>(株)一条工務店                  TEL 0120-422-231 FAX 053-441-4335                  HP:http://ichijo.co.jp</p>
<p><b>耐震シェルター「レスキュールーム」</b></p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄骨部材を組み込んで1階の一部屋を丸ごと補強</li> <li>・併せて建物全体も補強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①6畳定価 173.25万円(設置工事 2週間)別途工事費等</li> <li>②8.53t以上</li> <li>③・床・天井等を除去し、基礎を新設して、レスキュールームを6畳和室に設置し、一部屋を補強</li> <li>・既存の柱とレスキュールームをつなぎ、固定</li> </ul> <p>(有)ヤマニヤマショウレスキュールーム事業本部                  TEL 0120-88-2420 FAX 053-442-2422                  HP:http://rescueroom.main.jp</p>

名称・特徴	事例の詳細
<p>木造軸組耐震シェルター”剛建”</p>  <p>・重落下物を考慮し一部鋼材・接合部は耐震金物を使用し、倒壊から命を守る。</p>	<p>①38万円            ②地震による木造二階建住宅の倒壊の想定荷重を水平方向加圧・鉛直方向の衝撃・落下実験で性能を確認            ③ベッド2台入れても余裕の広さ            採光と倒壊時に考慮し、四方を出入り口にし、1ヶ所はバリアフリー            組立・設置は1日で完了</p> <p>(有)宮田鉄工            TEL 0587-37-1569 FAX 0587-37-6341            HP:<a href="http://www.taishin-shelter.co.jp/">http://www.taishin-shelter.co.jp/</a></p>
<p>シェル太くん</p>  <p>・お家の中に、頑丈なシェルター（避難空間）を作ります。            ・鉄骨はすべて工場加工されたものを現場で組み立てます。</p>	<p>①186.3万円（部屋の大きさ、内装仕上げにより費用の増減があります）            ②木造二階建て住宅が倒壊した場合を想定して計算しています。            ③一部屋の避難（生存）空間を、頑丈な鉄骨で作ります。</p> <p>(株)ヤマヒサ            TEL 0120-36-1374 FAX 06-6314-5154            HP:<a href="http://www.yamahisa.co.jp/">http://www.yamahisa.co.jp/</a></p>
<p>シェルキューブ</p>  <p>・鉄骨フレームによるシェルターを設置し、内装工事で仕上げます。</p>	<p>①350万円（6帖タイプ・内装工事込み標準工事費）            ②耐荷重 100トン以上（真上からの荷重）            ③鉄骨フレームがシェルターの役目を果たします。床・天井を解体し、鉄骨フレームを設置。内装工事を行い、仕上げます。</p> <p>(株)デリス建築研究所            TEL 0800-100-1113 FAX 03-3287-2012            HP:<a href="http://www.delis-archi.co.jp">www.delis-archi.co.jp</a></p>
<p>耐震シェルター「安全ボックス」</p>  <p>・家の1階の部屋の中に、新たに鉄筋コンクリートで基礎をつくり、軽量鉄骨の骨組みで安全な部屋をつくります。            ・仕上がり目の見た目は普通の部屋と変わりません。住んだまま、短い工期で施工が可能です。</p>	<p>①980,000（4.5帖 建具等設置費用 別途約50,000）            1,270,000（6帖 建具等設置費用 別途約65,000）            1,480,000（8帖 建具等設置費用 別途約75,000）            ②耐荷重34 t（真上からの荷重）            ③事例の概要軽量鉄骨で安全な部屋をつくります。1階の1部屋に設置することで、この部屋だけはつぶれず安心・安全なスペースとなります。</p> <p>(株)アップルホーム            TEL 0120-18-5963 FAX 045-943-8828            HP:<a href="http://www.apples-home.co.jp/">http://www.apples-home.co.jp/</a></p>

名称・特徴	事例の詳細
<p data-bbox="193 237 544 271"><b>耐震シェルター耐震和空間</b></p>  <p data-bbox="193 521 647 647">・鋼鉄製のフレームと外装に木材やクロスを使い、家具調に仕立て鋼鉄の強度と美観としても木材のハイブリット製品。</p>	<p data-bbox="667 259 1362 387">①66.5万円（税別）※床補強別途 ②耐圧加重10トン ③鋼鉄製フレームの確かな強度と安心・安全な空間と心落ち着く和空間が一つに。</p> <p data-bbox="667 517 1254 613">(株)ニッケン鋼業商品営業部 TEL 0545-73-0652 FAX 0545-73-0653 HP : <a href="http://ns-kougyo.co.jp/">http://ns-kougyo.co.jp/</a></p>
<p data-bbox="193 678 619 712"><b>シェルターユニットバス（UB）</b></p>  <p data-bbox="193 1025 632 1088">・本体の外側は補強枠で囲まれた耐震フレーム構造。</p>	<p data-bbox="667 701 1362 862">①42.6万円（税別）（ユニットバス費を除く。） ②木造2階建ての大地震時の衝撃・落下荷重を想定した実大実験にて安全性を確認 ③・ユニットバスの交換と併せ浴室をシェルター化 ・天井、壁の防災備品庫を装備</p> <p data-bbox="667 958 1230 1115">J建築システム(株) TEL 03-5802-7779 E-mail : <a href="mailto:jas1@j-kenchiku.co.jp">jas1@j-kenchiku.co.jp</a> FAX 03-5802-7738 HP : <a href="http://www.j-kenchiku.co.jp">http://www.j-kenchiku.co.jp</a></p>